

## 令和元年8月部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和元年7月30日（火） 午前8時35分から午前9時10分
- ◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室
- ◇出席者 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、危機管理防災監、公有財産活用局長、市長公室長及び関係課職員

### ◇会議内容

#### <市長あいさつ>

- ・9月市議会定例会については、明日31日に招集し、8月19日までの20日間の会期で開催され、補正予算、条例改正など議案33件、認定1件、報告10件を提出する。市政課題について、様々な質問が予想されるが、特に複数の部局にまたがる質問については、部局間で情報の共有化を図り、対応してもらいたい。
- ・明日の午後、札幌市の副市長がお越しになる。札幌市は2030年冬季オリンピック・パラリンピック競技大会の招致を目指しており、スパイラル活用の検討について協力依頼がある予定である。札幌市で再び冬季オリンピックが開催されることになれば喜ばしいことであるが、本市として決定したスパイラルの今後の方向性を基本に、諸条件を整理して対応したいと考えている。
- ・7月27日から8月18日まで、夏のKURURU利用促進キャンペーンを実施する。期間中のKURURU小児用カードによるバス乗車運賃を、全額ポイント還元するもので、バスの利用促進とKURURUカードの普及を目的としている。4月からはバスロケーションシステムを導入したことによりバスの利便性が向上しており、また、11月には「ながのスマート通勤応援月間」として、パークアンドライドの試行やピークシフトの推進など、渋滞緩和につながる取組を通じて、公共交通の利用促進を図っているため、この機会に、職員は率先してバスなど公共交通機関を積極的に利用してもらいたい。

## 1 協議事項

### （1）戸隠福祉企業センターの移転統合について（保健福祉部）

標記事項について、保健福祉部長から説明し、協議を行った。（資料1参照）

#### ○質疑なし

#### ○今後の方向性

原案を了承。

## 2 その他

### （1）長野市におけるSDGs取組み方針について（企画政策部）

標記事項について、企画政策部長から説明を行った。（資料2参照）

#### ○質疑

[副市長] 現在行っている事業にSDGsの考え方を当てはめることで、今まで当たり前に行っていた事業も新たな視点で見直すことができると考える。市有林の広葉樹林化を農林部で行っているが、環境や防災の施策でもあるので、関係部局が組んでプロジェクトを推進していく必要があると考える。SDGsの中に海洋資源の保全があるが、廃棄プラスチックによる海洋汚染が深刻となっており、海のない長野市でもレジ袋の削減等の取組がSDGsにつながっていく。マイバッグ運動は環境部で行っているが、市民生活に浸透させるためには地域・市民生活部が、また事業者への働きかけは商工観光部が連携して進めていく必要があると考える。それぞ

れの部局だけでやっていると効果が見えない事業については、部局間で連携して推進する必要があると考える。

〔企画政策部長〕 先進的な取組をしている大津市などのホームページにはSDGs 関連施策を掲載されているので参考にしてほしい。

以上